

こまがた たより

社会福祉法人 昭徳会

基本理念 しあわせ
「幸福」

第32号 令和4年10月発行

基本方針

1. ひとりひとりに、思いやりの心を持って接します
1. ひとりひとりを尊重し、その人に合った支援、援助をします
1. ひとりひとりを大切に、まごころで接します
1. 私たちは、全ての人の幸福を目指し、たゆみなく援助技術の向上に努めます
1. 私たちは、お互いに助け合い、よりよい生活ができるよう努めます



自然と共に

施設長 濱田光男

いわゆる 第7波が少し収束に向かいつつある中、各地では数年振りのイベント・催し物が再開されており、少しずつ以前の生活に戻りつつあるようです。そんな折、特に大きなイベントと感じているのが、11月1日に愛知県長久手市で開業される『ジブリパーク (ghibli-park.jp)』では無いでしょうか。

長編アニメ映画で数々の感動作品を世に送りだしている“スタジオジブリ”、その世界観が愛・地球博記念公園で具現化されることは、愛知万博の理念「自然の叡智(優れた能力)」が次世代へ継承されることに繋がります。愛知県HPには、愛知万博とスタジオジブリに共通して流れているもの…それが「ひと、いきもの、地球に対する“愛”」とのこと。私たち自身が自然の一部であるように、自然界にあるものは必ずしも思うようになってくれないことが多々あります。身の回りにある“水”“木々”“火”に加え“雨”“風”“天候”、又は、自分自身の体調(病気や寿命等)や相手の気持ち(好き嫌い等)やその関係性等数え上げればキリがありません。そうであるが故に、自然の叡智を少しでも知ることは、子どもたち自身が大きく成長するきっかけになるだけでなく、私たち自身も日々の支援で学ぶべきものが見えてくるように感じます。

開業に向けたHPを拝見しますと、既に数か月先まで予約が埋まっているとのこと。地球と言う大きな生活環境で捉えると、子どもたち自身も身の回りの“自然”に長く関わっていくこととなりますので目先のことだけでなく 広い視野で物事を考えることができるよう、引き続き、成長を見守りたいと思います。





防災意識を高めよう！



9月1日の防災の日を前に駒方寮では8月22日に総合防災訓練を行いました。避難訓練は毎月行っているということもあり、口元をタオルや手で押さえて避難する子、年下児童に声をかけてくれる子など、慣れた様子で全員が真面目に取り組むことが出来ました。また、避難訓練の後は幼児部と学童部に分かれて防災について学びました。幼児部児童は近くの昭和消防署八事派出所へ行き、消防士の方から仕事内容や災害について話を聞きました。普段聞くことのできないお話を聞くことができ、どの子も集中して話を聞いていました。学童部児童は防災に関する伝言ゲームと災害時に必要な道具や食料についてグループになって話し合いました。伝言ゲームは内容を変えて2年連続で行いましたが、みんな楽しんでいました。子どもたちはまだ大きな震災を経験していませんが、震災があった場合どのくらいの食料が必要なのか、人を救助する時に役立つ道具は何かを震災場面を想定しながら真面目に話し合うことが出来ました。

今年も多くの自然災害が起きています。幸い施設周辺には大きな被害はありませんでしたが、いつ何が起こるか分かりません。職員一同、子どもたちと共に防災意識を高め、いつどんな事が起こっても自分自身の身の安全を守れるよう、気を引き締めていきたいと思えます。



海の家



7月26、27日で名養連行事「海の家」で篠島に海水浴へ行ってきました。久しぶりの海の家ということで、「早く行きたいな～まだかな～」と出発を楽しみにしている子どもがたくさんいました。篠島では天候には恵まれなかったものの、2日間とも海に入ることができました。始めは冷たい海水に躊躇す



る子どももいましたが、それもすぐに慣れ、貝殻を拾う子、鬼ごっこをして遊ぶ子、浮き輪を持って波に揺られる子など、それぞれが楽しい時間を過ごしました。民宿では、新鮮な食材を使ったメニューに箸が進み、競い合うようにご飯を何杯もおかわりしていました。私たちも気持ちよくなるほどの食べっぷりでした。夜には花火をして楽しみました。何色にも光り、様々な形に変わる花火に目を輝かせている子どもたちの姿が印象に残っています。なかにはユニットを越え、年上児童が年下児童に花火の持ち方などを優しく教えている微笑ましい姿もありました。

夏の思い出に残る素敵な2日間となりました。





久しぶりのスポーツ大会



今年は3年ぶりに8月18、19日でスポーツ大会が開催されました。ソフトボールチームは、7月から週3日の練習に励み、少しずつ力をつけていきました。最終的にはオープン参加



という形でしたが、子どもたちの1本のヒットや1つの好守備に喜ぶ姿、ミスをしてもしゃも励まし合う姿などを見ることができ、それらが快勝にも繋がりました。

野球は3施設の合同チームで出場しました。1回戦目に前回大会の優勝チームとの対戦になりましたが、大勝で勝利を収めることができました。決勝戦は惜しくも負けてしまいましたが、子どもたちの表情



は清々しく非常に達成感で溢れていました。連日暑い日が続いた中、一生懸命練習や試合に取り組む子どもたちの姿を見ることができ、職員も元気をもらいました。また、チームスポーツを通じて最後まで諦めない気持ちや仲間と助け合う大切さを学べたのではないかと思います。



洞戸キャンプ！！



8月4日から6日にかけて洞戸キャンプが実施されました。2年ぶりの開催ということもあり、子どもたちも職員も大変楽しみにしておりました。しかし、コロナ渦であることには変わりなく、徹底した感染対策のもと、ユニット単位で日程をずらして実施されました。



洞戸キャンプの醍醐味である川遊びやバーベキューをはじめ、レクリエーションや流しそうめん、花火も楽しみました。



大雨により川遊びを控える場面もありましたが、子どもたちは、屋内でボール遊びをして過ごすことその他、かき氷、たません、マシュマロなどを作って食べるなど、職員が心配するよりも上手に楽しむことができていました。

その姿に驚かされるとともに、大変誇らしくも思いました。夕食は、ユニット毎に子どもたちが考えた献立をみんなで作るなど、特別な時間を過ごすことができました。

洞戸の大自然を大いに感じ、すてきな夏の思い出となりました。





いつもありがとうございます

～当施設へ支援をしてくださった方々のご紹介～



【5～9月分】

(有)てふや菓子処様、山口晋二様、相澤あつ子様、東海アイスクリーム協会様、(株)ニチレイ・ロジスティック東海様、山口統平法律事務所様、NPO 法人 フードバンク愛知様、内藤彰信様、村上利佳様、カフェドリーム様、南山協会様、社会福祉法人 中日新聞社会事業団様、(公財)名古屋市文化振興事業団事業部事業推進課様、真野健二様、田中尚己様、永田岳志様、(株)オープン・ハウス・ディベロップメント様、(株)名古屋食糧様、吉田良子様、金田和久様、(株)チュチュアンナ1%クラブ様、食卓クラブ様、親切会中部支部様、三重電子(株)様、南山協会様(泉様・福崎様・成井様・神戸様・鎌田様・加藤様)、日本玩具及び人形連盟名古屋支部様、(株)ファーストリテイリング サステナビリティ部様、NPO 法人 安らぎ様、コカ・コーラボトラーズジャパン(株)様、愛知県信用農業協同組合連合会様、トヨタシステムズ 総務部社会貢献推進グループ様、栃本農園 栃本達治様、鈴木敏也様、桜井食品(株)様、HORIZON FARMS(株)様、豊田敬子様、サッポロ(株)名古屋戦略部様、中日新聞社広告局 ビジネス開発部の皆さま、西日本電信電話(株)東海支店様、チュチュアンナデリバリーサービス(株)様、山本さゆり様、中村加代子様、大山弥生様、(株)包む様、海保みちこ様、ホライズン・ファーム様、合田千鶴子様、NPO 法人 The Music Restaurant 様

(順不同)



★学校行事予定★

10/14 中学校学校公開日 11/4 中学校音楽会
 11/8 小学校芸術鑑賞会 11/16 小学校学芸的行事
 12/23 終業式 1/10 始業式
 2/21・22 小学校授業参観

♪施設行事予定♪

12月クリスマス会 もちつき会

《編集後記》

夏の行事の再開に子どもたちは大喜びでした。職員側には不安もありましたが、子どもたちと共に楽しい時間を過ごすことができ、とても嬉しく思います。これもみなさまのご支援があるおかげだと改めて実感致しました。ありがとうございます。

児童養護施設 駒方寮

広報委員



会議室や地域交流スペースの利用を希望される方は施設へご連絡ください。

“地域との共存” “地域への貢献” ができる施設を目指しています。

【発行元】 社会福祉法人 昭徳会 児童養護施設 駒方寮

〒466-0831 名古屋市昭和区花見通二丁目4番地1

Tel (052) 831-5173 Fax (052) 835-5016 [http:// www.syoutokukai.or.jp/komagataryo/](http://www.syoutokukai.or.jp/komagataryo/)

